

カリフォルニア大学のブルース・B・ダーリング氏、米国科学アカデミー・学術研究会議会長に就任へ（1月27日）

現在カリフォルニア大学 (University of California) の研究所管理担当部副部長 (vice president for laboratory management) としてエネルギー省 (Department of Energy) 傘下の国立研究所 3 カ所の管理を担当するブルース・B・ダーリング氏 (Bruce B. Darling) が、今後数カ月の間に、米国科学アカデミー (National Academy of Sciences) 及び学術研究会議 (National Research Council) の会長に就任することが明らかとなった。これは現会長であるウィリアム・コルグレイザー氏 (William Colglazier) が国務長官科学技術アドバイザー (science and technology adviser at the U.S. Department of State) に就任することを受けたものである。なお、ダーリング氏は 1996～2008 年の間、カリフォルニア大学システムにおいて様々な重職を務め、連邦・州政府との関係構築や、資金調達活動、メディアコミュニケーションなどを担当してきた人物である。

The National Academies, *Bruce B. Darling Named Executive Officer of the National Academy of Sciences and National Research Council*

<http://www8.nationalacademies.org/onpinews/newsitem.aspx?RecordID=01272012>